



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

2021年12月6日

## SCJT 2021 ボルダリング第8戦 大会参加にあたっての注意事項

こちらは大会要項の各種注意事項を補則するものです。必ず大会要項も当日までにご確認ください

(要項) <https://www.jma-climbing.org/competition/2021/japantour/1211tokyo/>

### 【重要】新型コロナウイルス感染防止対策

2021年4月に発出された緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置は、9月30日をもって全都道府県で解除されました。

しかしながら、感染拡大防止対策は継続していきますので、ご協力をお願いいたします。

・「三つの密（密閉、密集、密接）」、「感染リスクが高まる「5つの場面」」等の感染リスクの高まる場면을避けることを意識しての行動をお願いします。

・「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策を徹底してください。

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしで近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



## 1. 健康管理と感染確認

# JMSCA



公益社団法人

日本山岳・スポーツライミング協会

### ① 健康チェック

大会2週間前より健康チェック（体温、体調）を行い、健康状態に問題ないことを確認。

方法：JMSCA健康チェック表2への記入

### ② PCR検査/抗原検査

PCR検査もしくは抗原検査の受検を義務とし、来場72時間以内に発行された陰性証明の掲示が必須です。なお、陰性証明の形式については問いません。（書面ではなく携帯画面等での掲示でも可。今回掲示いただきたいのはあくまで「証明」です。正式な陰性証明書が必要なわけではありません。）

「陽性」の場合は、事前にその旨をJMSCA事務局まで連絡ください。なお、会場への来場は禁止とします。検査が陰性であっても、その時点での検査結果であること、精度が確実でないことを踏まえ、感染防止対策を徹底してください。

### ③ 感染確認アプリ（COCOA）の登録依頼

すでに登録されている場合は継続を、新しく登録される場合は大会2週間前からお願いします。会場入場時に、登録画面の確認を行います。COCOAにより感染者との接触が確認された場合は速やかに所轄保健所・JMSCA事務局へ連絡し、当日は来場しないでください。

## 2. 来場、入場の禁止

- ・健康状態に次の症状、状況にあるとき会場への来場・入場を禁止とします。
- ・事前チェックにおいて、発熱、咳、倦怠感など症状が続いている場合
- ・当日の健康チェックにおいて37.5℃以上の発熱がある場合
- ・新型コロナウイルス感染症と確定された患者、または疑われる人と濃厚接触があった場合
- ・2週間以内に、渡航禁止地域に渡航したことがある場合
- ・糖尿病、心疾患、呼吸器疾患、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤を使用している等、持病（基礎疾患）をお持ちの方

### ○ 会場へのアクセス

1. 会場ウェブサイトをご覧ください。

<https://fish-bird.co.jp/fishandbird/>

2. 車両の通行、近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、大会会場周辺の公道で選手との待ち合わせのための路上駐車はご遠慮ください。

### ○ 選手受付

受付の流れは以下の通りです。



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

【受付開始 10 分前～】

1. 選手受付前までお越しく下さい
2. 非接触式体温計による検温・アルコールによる手指の消毒
3. 健康チェック表 1 への記入（記入用紙は主催者で用意します）
4. 健康チェック表 1、健康チェック表 2 の提出

【受付開始～終了（5 分間）】

5. PCR 検査/抗原検査証明の確認
6. 選手リストとの照合、電子通信機器の回収

**競技順リストの各選手の受付開始時刻から 5 分以内に必ず受付を済ませ、アイソレーションに入ってください。5 分を過ぎると欠場扱いとなります。**

※通常の大会よりも時間がかかることが予想されます。事前に記入すべき書類は、記入漏れや間違いがないよう確認を徹底してください

○ **持参物**

1. 健康チェック表 2（記入済みのもの）
2. 筆記用具（ボールペン）
3. **マスク（不織布）**
4. **タオル（汗からの感染を防止するため、コールゾーン等の共用の椅子に敷いてください）**
5. 手指消毒用アルコール液もしくはジェル（推奨）
6. その他、競技に必要な用具

○ **公式掲示板**

公式掲示板のアドレスは以下の通りです。

[https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp\\_results/jt/2021/boulder.html?8](https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp_results/jt/2021/boulder.html?8)

競技順、公式成績はすべてインターネット上に掲載します。

**競技順：12月8日（水）16時公開**

○ **競技に関する注意事項**

1. マスクは、競技中以外では、コールゾーンでの待機を含め常時着用してください。但し、ウォームアップでウォールを登る際は着用しなくて構いません。
2. 各課題での競技後、自分の成績を必ず審判に確認し、自分自身のパフォーマンスに対する判定に不服がある場合は、必ずそのローテーション・ピリオド（その課題の競技時間

**JMSCA**



公益社団法人

# 日本山岳・スポーツクライミング協会

内) か、次のローテーション・ピリオドの終了（次の課題までの休憩時間内）までに申し立ててください。申し出がない場合、成績は確定します。

3. 完全無観客ですので、自分の競技が終了しても他の選手のパフォーマンスを見ることはできません。また、他の選手のパフォーマンスについて抗議することはできません。
4. アイソレーションには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能な Wi-Fi および Bluetooth 機能が搭載された電子機器（スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等）を持ち込むことはできませんので、必ず選手受付で主催者に預けてください。
5. 競技終了後、男子競技順 1 番～19 番、女子競技順 1 番～16 番の選手は、アイソレーションに入っていない競技前の選手との接触を避けるために、アイソレーションと同様の環境での待機をお願いします。受付で回収した電子機器類はこの待機時間には返却されませんのでご了承ください。

## ○ その他

1. 会場は、密をなくすため入場（時間、人数、動線）管理を徹底します。
2. マスクは**不織布**を着用ください。
3. **競技終了後は必ず手指の消毒を行ってください。**
4. 会場での飲食は、原則禁止です。（水分補給は OK、蓋つきの容器で持参すること）。
5. ゴミは各自で持ち帰ってください。特にマスク等の个人防护具は清掃スタッフへの感染リスクを高めることとなりますので絶対に会場内に捨てないでください。
6. 会場内の電源は使用しないでください。
7. 会場外での飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、感染防止を徹底している店舗を選ぶ。少人数（4 人以下）且つ短時間で、なるべく普段一緒にいる人で行う。

**大会会場への入場は、選手のみとします。観戦（競技終了後含む）はできません。また、選手帯同者（トレーナー等）の入場も認めません**

## 8. 大会に関する問合せ

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

[info@jma-sangaku.or.jp](mailto:info@jma-sangaku.or.jp)

※出来る限りメールでお問合わせください

※会場への大会に関するお問合わせ等をご遠慮ください

